

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



ストレージ[®]タイプG

漢方製剤〈半夏瀉心湯^{はんげしゃしんとう}〉

特 徴

第2類医薬品

- 下痢や軟便に、漢方処方「半夏瀉心湯」が優れた効果をあらわします。
- ストレスなどで緊張や不安を感じやすい神経症にも効果をあらわします。
- 体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがある方に適したお薬です。
- のみやすい黄かっ色の顆粒(スティック包装)です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
むくみ
- (6) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(急性胃腸炎、二日酔、げっぷ、胸やけに服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効 能

体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、ときに悪心、嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便または下痢の傾向のあるものの次の諸症：

下痢・軟便、神経症、神経性胃炎、消化不良、胃下垂、胃弱、二日酔、げっぷ、胸やけ、急・慢性胃腸炎、口内炎

用法・用量

次の量を、食前に水またはお湯で服用すること。

年 齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	1包	2回
7歳～14歳	2/3包	
4歳～6歳	1/2包	
2歳～3歳	1/3包	
2歳未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2)用法・用量を厳守すること。

成 分

2包(3.75g、15歳以上の1日服用量)中に次の成分を含有する。

半夏瀉心湯エキス(1/2量)……………2.25g(乾燥エキスとして)

ハンゲ……………2.5g	タイソウ……………1.25g
オウゴン……………1.25g	ニンジン……………1.25g
カンキョウ……………1.25g	オウレン……………0.5g
カンゾウ……………1.25g	上記生薬より抽出

添加物：シヨ糖脂肪酸エステル、乳糖水和物、ステアリン酸Mg

<成分に関連する注意>

生薬を用いた製品なので、製品により顆粒の色調が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に箱に入れて保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (4)1包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

武田薬品工業株式会社 ヘルスケアカンパニー「お客様相談室」
〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 ☎0120-567087
受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

●タケダ健康サイト

<http://takeda-kenko.jp>

販売元  **武田薬品工業株式会社**

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号

製造販売元 **株式会社ツムラ**

〒107-8521 東京都港区赤坂二丁目17番11号